

中学校部活動の地域移行について

「地域移行」とは、生徒がスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を将来にわたり確保すること等を目的として、「学校部活動」を「地域クラブ活動」（学校以外の新たな実施主体による活動）に移行することです。

・なぜ地域移行するの？

現在、中学校部活動には、

○部員数の減少等によって、学校単独での活動や大会参加が難しいこと。

○休部や廃部によって、生徒の興味・関心がある部活動の保障が難しいこと。

○専門外種目の部活動を指導する顧問が多く、教員の負担感を高めていること。

など、いくつかの課題があります。その課題を解決し、将来にわたり生徒のスポーツ・文化芸術活動の機会を確保するために地域移行を進めています。

・部活動と地域クラブ活動（地域移行したクラブ活動）との違いは？

	学校部活動	地域クラブ活動
運営主体	学校	市町村や市町村教育委員会 地域の様々な団体
指導者	学校の教員、部活動指導員 外部指導者	地域の指導者 (希望する学校の教員を含む)
参加者	在籍する学校の生徒	クラブの加入者
費用負担	部費	月会費等

・嘉島町の部活動地域移行の検討状況は？

今年度「嘉島町部活動地域移行検討委員会」を設置し、7月に地域移行に関するアンケート調査を実施しました。その結果を踏まえ、まずは休日の地域移行に向けて以下のような方向性で進めています。

○将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保（持続可能な活動環境の整備）する。

○活動時間・場所はこれまでどおり放課後及び学校施設・社会体育施設にて行う。

○指導者が確保できている部から段階的に移行する。

○運営主体となる団体や運営方法、指導者の確保、会費などについて検討していく。